

1. 事業の位置付け

事務事業名	商店等魅力アップ事業		
事業担当	経済部 商業観光課		
予算科目	01-070102-090000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	01	① <持続可能> 産業の発展を持続させる	
	02	2 産業の経営基盤を強化する	
根拠法令等			
対象・受益者	商業者	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： 平塚商工会議所、商店街連合会】		
目的・目標		事業の概要	
商業に関する情報の提供や経営などに関する指導及び助成が充実し、経営意欲の創出が図られています。		店舗の近代化や消費者サービスの向上、経営合理化を促進するため、店舗コンクールを実施します。また、市内店舗を広く紹介するため、ホームページ作成を支援します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	ホームページ開設補助金交付件数						単位	件
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			5	6	10			
	実績			5					
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
成果指標①	指標名	顧客が増えたと感じている店舗の割合						単位	%
	説明・算定式	顧客が増えたと感じている店舗数/補助金交付件数(年間)							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			60	70	70			
	実績			20					
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
店舗の近代化を図り、消費者サービスの向上、経営合理化に努めた優良小売店舗、飲食店舗等の店舗コンクール表彰を平塚商工会議所、平塚市商店街連合会と共催して実施した。また、市内の個店をインターネットで紹介する「湘南ひらつかショッピングフォーメーション」掲載店舗を対象に個店のホームページ作成を支援したが、十分に成果をあげることができなかった。									
平成19年度の検証結果	C：十分に成果をあげることができなかった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	商業に取り組む意欲を向上させると共に、情報化を推進する必要がある。	● 高 ○ 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	個店の魅力化、また、ホームページの情報発信により、市民への満足度が高まり、今後も事業を継続することは有効性が高い。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	商業に取り組む意欲を向上させるために、店舗コンクール、ホームページ作成支援事業の継続は妥当である。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	店舗コンクール事業の一部市民審査委員の導入及び平塚商工会議所、平塚商店街連合会での事業実施の検討が必要である。	○ 高 ● 中 ○ 低
今後に向けた課題の分析 分析項目の総合評価は高いことから今後も取り組むが、店舗コンクール事業の一部市民審査委員の導入及び平塚商工会議所、平塚商店街連合会での事業実施の見直し等も必要である。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				店舗コンクールの実施、商店等ホームページ作成支援等	店舗コンクールの実施、商店等ホームページ作成支援等	店舗コンクールの実施、商店等ホームページ作成支援等		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	415	485	741	0	0
事業費 (A)		0	0	415	485	741	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	84.52				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	4,196	4,196	4,196	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	4,611	4,681	4,937	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
● 現状の規模で継続 ○ 拡大して継続 ○ 縮小して継続 ○ 廃止 ○ 休止 ○ 終了 ○ 他事業と統合	
<判断理由> 商業に取り組む意欲を向上させると共に、情報化を推進する必要がある、現状規模で継続する。	
平成21年度の取組方針	
店舗の近代化や消費者サービスの向上、経営合理化を促進するため、店舗コンクールを実施する。また、市内店舗を広く紹介するため、ホームページ作成を支援する。	
課長コメント	店舗の魅力アップを促進させるとともに、自店の魅力を発信するのに有力なホームページの作成を支援するなど事業を継続していく。